

平成28年度 DO事業報告書

1 総 括

利用者様の意思決定を重視した支援を行いました。各種プログラムをとおして、生活スキルの向上と人とのつながりの大切さを学び、地域社会を担う自立した一員となるべく支援をしました。

高齢化の取組みとして、作業療法士や理学療法士、音楽療法士による機能維持訓練を実施しました。

2 利用人数と利用率

サービス種別	延べ利用人数	平均利用人数	利 用 率
施設入所支援	10,526人	28.83人	96.13%
生活介護	11,130人	30.49人	76.23%

3 自己決定支援に対する取り組み

販売などの機会をとおして、地域と関わりを持ち、障害や障害がある人の理解を深め、今後、地域で生活をする足掛かりとしました。

ア 作 業

利用者様と一般市民とが自然に触れ合う機会を地域との接点として重視しました。喫茶では季節を感じられるメニューを主として、喫茶作業に興味を持てるように工夫しました。

作業全体で2,010,318円の売り上げがあり、原材料費を差し引いた438,100円を工賃として支払いました。

作 業 種 目	売 上 額	備 考
リサイクル自転車整備販売	172,500円	38台を販売
内職作業	135,646円	(株)ユタカ
喫茶 C a f e D O	1,702,172円	
合 計	2,010,318円	

イ クラブ活動

絵画や音楽、スポーツチャンバラ、ヨガ、料理クラブ(ちょこっとクッキング)を定期的
に実施し、生活のうるおいや、趣味の拡大、満足感につなげるべく取り組みました。

外出クラブとしては、大阪エキスポシティへ出かけました。

ウ 広 報

ホームページや『もりもり新聞』により、施設の催しやリサイクル自転車の販売日、利用者様の声、施設の取り組み、苦情相談の内容などの情報を発信しました。

利用者様には、施設内の活動(日課)やレクリエーションの予定、余暇の情報はじめ、保健医務、食事、来客(見学者)、歳時記に関すること、社会での流行など、うるおいのある生活をするためのあらゆる情報を提供しました。

エ レクリエーション

次のとおり実施しました。このほか買い物外食実習を月に1回程度実施開催しました。

実施日	内 容	実 施 場 所 (行先)
4月21日 ～22日	1泊旅行	岐阜県高山市
5月5日	屋上バーベキュー	施設内
5月22日	ヒューマンふれあいコンサート	京都市 ロームシアター京都
5月25日 ～26日	アートジャンクション見学	京都市
6月2日	田植え	京都市向島
6月7日	日帰り旅行	吹田市
7月26日	夏の旅行	神戸市
8月31日	DO涼祭	施設内
9月22日	開園24周年キャンプ	友愛の丘
10月12日	稲刈り	京都市向島
12月22日	クリスマスちよこっとクッキング	施設内
12月23日	クリスマス会	施設内
12月16日	冬の旅行A	大阪市
12月20日 ～21日	冬の旅行B	千葉県浦安市
1月4日	初詣	宇治田原町 猿丸神社
1月6日	新年会	文化パーク城陽
2月14日	ちよこっとクッキング	施設内

オ 心と体のケアに対する取り組み

【運動の時間】

利用者様に合わせて、ゲーム・スポーツ、ウォーキング、高齢者の機能維持体操などのプログラムを実施しました。体力保持や機能維持だけでなく、ストレス発散や情緒の安定に努めました。

【音楽の時間】

カラオケや太鼓ゲームなどの音楽プログラムを実施しました。ストレス発散や情緒の安定に努めました。

カ 利用者自治会活動の支援

自治会主催の行事や誕生会をサポートしました。

2 保健衛生

秋と春に健康診断を実施しました(施設入所のみ)。嘱託医と相談し生活習慣病などの早期発見と予防に努めました。

3 防災訓練

実施日	訓練内容	消防署届出	消防署立会
12月15日	夜間想定消火・通報・避難訓練	有	無
1月5日	通報・避難訓練	有	無
1月12日	夜間想定消火・通報・避難訓練	有	無
3月16日	消火・通報・避難訓練	有	有

4 防犯訓練

実施日	訓練内容	警察署届出	警察署立会
1月16日	撃退・避難・通報訓練	有	有

5 職員

ア 施設内研修

実施日	研修内容	講師	参加者
4月14日	救急心肺蘇生「胸骨圧迫とAED」	看護師 池田小百合	生活支援員 1名
8月25日	アンガーマネジメント研修	(株)ナースハート 代表取締役 井上泰世	生活支援員 2名 事務員 1名
8月31日 9月7日	アンガーマネジメント研修	事務員 宮前 子麻 生活支援員 塩地 弘喜 生活支援員 井上 善博	生活支援員 6名 看護師 1名 栄養士 1名 事務員 2名
10月25・ 27・28日 11月8日	虐待防止施設内研修会	施設長 白樫 孝	生活支援員 12名 看護師 1名 栄養士 1名 事務員 2名
11月2日 ・9日	高齢者介護と腰痛予防研修	作業療法士 植村 理栄	生活支援員 7名 看護師 1名 栄養士 1名
11月16日	施設における防犯体制の留意点及び対策等について	城陽警察署 生活安全課	生活支援員 7名 栄養士 1名 事務員 2名
11月25日	救命救急研修	城陽消防署救急課 横田 輝夫	生活支援員 3名 看護師 1名 栄養士 1名 事務員 2名
12月17日	成年後見人制度について	社会福祉士 宍戸淳子	生活支援員 3名

イ 施設外研修

実施日	研修会名	主催者	開催地	参加者
11月9日	みんなで認知症を学ぼう	宇治市健康生きがい課	宇治市	看護師 1名
11月17日	福祉サービス苦情解決事業セミナー	京都府福祉サービス運営適正化委員会	京都市	生活支援員 1名
11月9日 ・10日	地域支援セミナー	日本知的障害福祉協会地域支援部会	横浜市	施設長 1名
12月5日 ・6日	日中活動支援部会全国大会	日本知的障害福祉協会日中活動支援部会	千葉市	生活支援員 1名

6 施設・設備整備等

次のとおり改修や整備を行いました。

- ・2階ユニットバスの改修

- ・ 2階サロンを畳敷き
- ・ 1階浴室に手摺設置
- ・ 1人用居室1室の改修

7 家族とのかかわり

連絡ノートや『もりもり新聞』『もりもりプラス』により、施設の取り組み等について伝えました。家族へのアンケートを実施し、意見や要望を伺いました。

家族の方を委員としたDOサービス検討委員会を3回開き、施設サービスの現状と今後の在り方について話し合いました。

8 苦情解決及び相談状況

相談や質問、苦情として受け付けたものは次のとおりです。

- ・ 苦情 1件（職員の対応）
- ・ 質問・相談 2件（職員の対応1件、他の利用者様とのかかわり1件）

9 地域とのかかわり

ア 実習学生の受入れ

学 校 名	学 科	受入れ月	期 間	人数
京都女子大学	教職（介護体験）	6月	5日間	1名
光華女子大学	保育学科	1月	11日間	4名
龍谷短期大学	保育学科	7～8月	11日間	5名
聖母女学院短期大学	保育学科	8～9月	11日間	8名
華頂短期大学	幼児教育学科	2～3月	11日間	20名

イ インターンシップ受入れ

就職活動中の学生支援として、7月20日～22日の3日間インターンシップの受け入れを行いました。1名の参加がありました。

ウ DOスマイルミーティング 2016

11月16日、施設内で『DOスマイルミーティング 2016』を開催しました。DOの施設内見学とともに、DOのプログラムであるヨガやスポーツチャンバラの体験、リサイクル自転車販売、ミニアート展、施設紹介映像を上映しました。支援学校や保護者の方、学生の方等12名の参加がありました。障害者への理解を深めるとともに、施設の取り組みを広くアピールできました。

エ DOアートジャンクション2016

5月24日～29日、京都市中京区『同時代ギャラリー』において、『DOアートジャンクション2016』を開催しました。6日間で840名の来場がありました。

オ 京都ええもんコレクション出品

10月28日～11月6日、京都市山科区『ラクト山科』ショッピングセンターでのイベント『京都ええもんコレクション』にカフェDO商品を出品（販売）しました。

カ わっかプロジェクトに参画

29年度から本格取り組みとなる京都地域福祉創生事業「京の子ども応援団わかプロジェクト」に試験的に参画しました。

1.1 情報公開

ホームページや新聞で、利用者様の声、施設の取組報告や苦情相談内容などの情報を発信しました。

1.2 第三者評価受審

1月19日に京都ボランティア協会による福祉サービス第三者評価を受審し、62項目全てにおいて最高評価のAを頂きました。受審結果は評価機関のホームページに公開されています。